

科 目 名

臨床医学概論

Introduction to Clinical Medicine

1年 前期 1単位 必修

松倉 誠 (薬物治療学)

概要・目標

臨床医学概論においては、臨床医学に流れる哲学的、倫理的概念の歴史的発展と実際の臨床医学の発展について概観することとする。写真などを豊富に使用して、視覚に訴えて記憶に残りやすい講義とする。系統別、臓器別の疾患概説を行い、臨床薬剤師に必要な臨床医学についての知識を得る。疾患を知ること、臨床薬理や薬物治療学へ基礎知識となる。

医療内容については内科、外科、小児科、精神科、産科、救急医療を中心に学習する。

授業形式

講義

授業計画

- | | |
|----------------|-----------------------------|
| 1. 総論、医学歴史、倫理学 | (A(2)-2-1~4、B(1)-1-1~2) |
| 2. 神経系疾患 | (C14(3)-6-1~6) |
| 3. 精神疾患 | (C14(4)-1-1~4) |
| 4. 心臓血管系疾患 | (C14(2)-2-1~6) |
| 5. 呼吸器疾患 | (C14(3)-3-1~3) |
| 6. 消化器疾患 | (C14(2)-4-1~6) |
| 7. 内分泌、代謝疾患 | (C14(3)-4-1~5、C14(3)-5-1~3) |
| 8. 血液・造血器疾患 | (C14(2)-3-1~5) |
| 9. 免疫系疾患 | (C14(4)-6-1~4) |
| 10. 泌尿・生殖器疾患 | (C14(3)-1-1~4、C14(3)-2-1~3) |
| 11. 感覚・運動器疾患 | (C14(4)-3-1~4、C14(4)-5-1~4) |
| 12. 感覚器疾患 | (C14(4)-2-1~3、C14(4)-4-1~3) |

授業方法

視聴覚機材を用いた講義、配布資料、e-learning

評価方法

出席、テスト（講義毎のミニテストがあれば評価に含まれる）

教 材

「薬剤師・薬学生のための臨床医学テキスト」（大野 勳、他 編集委員、薬事日報社、2007）

ISBN：978-4-8408-0995-5

履修上の注意

医療の歴史と背景にある考え方、臨床医学の概説である。薬学の出発点であるので、興味を持って聴くことが重要である。